

## 2025年度 部局FD活動報告

理学部・研究科

<p>1. 各部局のFDの検討・実施体制を書いてください。(必ずご記入ください)</p> <p>理学部FD委員会は各専攻から選出の教員6名で構成され、うち1名は委員長で教育改革委員会委員を兼ねている。理学部FD委員会は、理学研究科・理学部内部質保証委員会と協働しつつ、教育の内部質保証に関する自己点検を行った。</p>		
<p>2. 教育改善・教育評価・FDに関する講演会、セミナー、ワークショップ等の開催</p>		
開催日	内容(タイトル)	参加者数
2025年4月2日	数学科 新入生オリエンテーション	学生を含め43名
2025年4月2日	物理学科 新入生オリエンテーション	学生を含め80名
2025年4月2日	化学科 新入生オリエンテーション	学生を含め80名
2025年4月2日	生物学科 新入生オリエンテーション	学生を含め40名
2025年4月2日	生物化学科 新入生オリエンテーション	学生を含め46名
2025年4月2日	地球学科 新入生オリエンテーション	学生を含め46名
2025年4月10日	物理学専攻キャンパス統合記念懇親会	50名
2025年4月16日	春の物性セミナー(物理学専攻)	40名
2025年6月24日	地球学科3年生 研究室配属ガイダンス	学生を含め40名
2025年6月26日	生物化学専攻 3年生対象研究室紹介	学生を含め40名
2025年7月4日	生物化学専攻 3年生対象研究室紹介	学生を含め42名
2025年7月10日, 10月10日, 10月17日, 10月21日	理学国際教育研究センター 研究セミナー	学生を含め100名
2025年8月25,27日	夏の物性セミナー(物理学専攻)	学生を含め40名
2025年9月4日, 9月11日, 10月31日, 11月18日, 12月11日, 12月17日	物理学専攻 談話会	平均約30名
2025年9月25日	物理学科三回生向け研究室紹介	学生を含め80名
2025年10月1-20日	生物学科3年生 研究室配属説明・研究室訪問	学生を含め40名
2025年11月7-9日	南部・アインシュタインセミナー2025(物理学専攻)	学生を含め51名
2025年12月11日	理学国際教育研究センター(IREC)シンポジウム	学生を含め120名
2026年1月9・23日	化学科 研究室配属説明・研究室訪問	学生を含め80名
2026年3月7日	2027年度入学理学研究科地球学専攻の説明会	学生を含め30名
2026年2月21日	化学専攻 大学院進学説明会(学外者向け)	学生を含め17名

2026年3月5日	「新たな大学院教育の展開のためのFD研修会」－経済学と数学－（数学研究所と理FD委員会共催）	学生を含め60名
2026年3月7日	地球学専攻 大学院進学説明会	学生を含め30名
2026年3月8日	生物専攻 大学院進学説明会（学外者向け）	学生を含め10名
3. 教育改善・教育評価・FDに関する会議、委員会等の開催		
会議・委員会名	内容・開催日 （複数回の場合は「第1回（*月*日）～について」 「第2回…」と記載）	委員の人数
数学FDミーティング	第1回（2025年8月21日）成績分布の点検 第1回(2026年2月28日)成績分布の点検	各回 48
物理学教室 教室会議	「専攻長会議報告を受けて」4/24, 5/29, 6/26, 7/31, 8/28, 9/25, 10/27, 12/1, 12/25, 1/26, 3/2, 3/30 「物理教室の広報について」4/24, 5/29, 10/27 「オープンキャンパスについて」4/24 「物理教室の将来計画、人事について」5/15, 5/19, 5/29, 6/26, 8/28, 10/27 「教務報告を受けて」5/29, 6/26 「研究室配属について」6/26, 7/31 「公大授業について」6/26, 12/1 「入試の女子枠について」7/31, 8/28 「卒業論文、卒研発表会について」7/31 「カリキュラムについて」8/28 「飛び級制度について」10/27, 12/25 「博士課程修了要件について」12/1	各回 45名
物理学教室運営委員会	「物理教室の広報について」4/22, 5/27, 10/7, 10/21 「卒業論文、卒研発表会について」4/22 「カリキュラムについて」4/22, 7/8, 7/22, 1/6 「大学院推薦について」5/13, 6/10 「大学院二次募集について」5/27, 8/26, 10/7, 10/21, 11/4 「物理教室の将来計画、人事について」6/10, 6/24 「入試の女子枠について」7/22, 8/26 「国際化について」8/5 「飛び級制度について」11/4, 12/2 「教職科目について」11/18 「大学院前期博士課程の卒業単位数について」11/18 「交換留学に伴うオンライン履修について」11/18 「秋入学について」12/2	各回 24名
化学専攻会議	第1回(5/30) 化学科安全マニュアルについて 第2回(6/27) 後期博士課程の早期修了認定について	17 14

	<p>学位論文予備審査について</p> <p>第3回(8/29) 化学将来構想委員会の設置について 16</p> <p>第4回(9/24) 大学院入試の分析について 18</p> <p>危険物倉庫の安全対策について</p> <p>第5回(10/24) 飛び級審査について 16</p> <p>第6回(11/28) 研究室配属方法について 13</p> <p>第7回(12/26) 外国人教員の採用について 17</p>	
生物学専攻会議	<p>第1回(4/18) 研究室移動の基準について 29</p> <p>第2回(5/19) 博士学位論文予備審査の進め方について 29</p> <p>第4回(7/28) 夏季休業中学舎使用申請方法について 30</p> <p>第6回(9/30) サイエンスフロンティア (生物学) C,D,E,F の新設について, 卒研, 修論, 博論発表会日程について 30</p> <p>第8回(11/17) 委員業務に要する時間の調査について 30</p> <p>第9回(12/22) 修士学位審査・評価基準について 30</p> <p>第10回(1/26) 研究業績優秀者の選定方法について 30</p> <p>第11回(2/20) 2026年度の各種委員について 30</p>	
地球学専攻会議	<p>第1回(4/18) 学生メーリングリストについて 14</p> <p>第2回(5/16) 学生のコンプラ・倫理教育について 15</p> <p>研究室配属のルールの見直し</p> <p>第3回(6/20) ディプロマ・カリキュラムポリシーについて 16</p> <p>第4回(7/7) 卒業論文の提出様式について 15</p> <p>第5回(8/22) 専攻が使用する部屋の整備について 16</p> <p>第6回(9/19) カリキュラム・時間割変更について 16</p> <p>第7回(10/15) 教職理科実験科目について 14</p> <p>第8回(11/19) 進級条件の見直し・変更について 16</p> <p>第9回(12/17) 学位論文の審査・評価基準について 16</p> <p>第10回(1/21) 卒論・修論発表会について 16</p> <p>第11回(2/12) 森ノ宮 C での教育用展示について 15</p>	
生物化学専攻・生物化学科教室会議	<p>2025年4月17日、2025年5月15日、2025年6月19日、2025年7月17日、2025年8月21日、2025年9月18日、2025年10月16日、2025年11月20日、2025年12月18日、2026年1月15日、2026年2月19日</p> <p>2026年度に向けた新入生保護者懇談会の準備、学部3年生の大学院進学について、後期開講科目のシラバスの確認、再履修者対象の授業について、学生のキャンパス内施設の滞在時間について、2026年度開講の集中講義について、修士・博士新入生オリエンテーションについて、学生の就学状況（学生異動・成績を含む）などについての情報の把握と共有、学生の修学指導についての議論を</p>	16名

	行った。	
4. 上記以外の教育改善・FD に関する取組		
<p>【物理学専攻】(1) 実験 WG (担当教員による会議) を講義期間中に断続的に開催。(2) 学生アドバイザーによる学生との個別面談 (年 1, 2 回)。(3) 年次報告書を作成し, 教育活動・成果について共有。</p> <p>【化学専攻】(1) 4 月に化学専攻安全対策と夜間休日学舎使用に関するルール徹底を図った。(2) 化学実験 (基礎・専門を含む) の提供内容の再構築をワーキンググループで行なった。(3) 教務委員を中心に時間割・提供時期の変更および科目新設についての話し合いを行なった。(4) 学生アドバイザー・教務委員を中心に留年生の履修に関するサポートを行なった。</p> <p>【地球学専攻】(1) 夜間休日学舎使用に関するルール徹底を図った。(2) 学生アドバイザー・教務委員を中心に留年生の履修に関するサポートを行なった。</p> <p>【生物学専攻】(1) 夜間休日学舎使用に関するルール徹底を図った。(2) 学生調査アンケートについて, 各研究室でゼミの時間内での実施を学科内会議でお願いするなど, 回答率向上を図った。</p> <p>【生物化学専攻】(1) 生物化学専攻全教員で FD 活動の促進を図った。(2) 授業ふりかえりの学生の回答率を上げるための周知方法の検討を行った。(3) また, 回答があったものについては, その回答を基に授業の設計と実施の見直しなどの検討を行った。</p>		
<p>5. 年に 1 回以上、FD 活動に参加した専任教員の人数 [実数] (必ずご記入ください)</p> <p>・年に 1 回以上、FD 活動に参加した専任教員の人数 ( 175 ) 人</p> <p>・所属内の専任教員の人数 ( 182 ) 人 2025 年 9 月 1 日現在</p>		
6. その他、追記事項		
なし		